

注) これは、事務局素案であり
内容は変更することがあります。

平成20年度 第2回大阪府河川整備委員会 議事概要 No. 1

開催日時：平成20年9月10日（水） 15：00～18：00

場 所：大阪府職員会館 新別館北館 4階 多目的ホール

出席委員：池淵委員長, 井野瀬委員, 久委員, 堀野委員, 前迫委員, 山下委員

1. 議 題

- (1) 議事概要確認
- (2) 一級河川大和川水系石川ブロック現状と課題及び目標について

2. 概 要

○議事概要確認

(まとめ)

前回委員会議事概要(案)について確認した。委員会の了解を得て、議事概要となり、ホームページに掲載することとなった。

○一級河川大和川水系石川ブロック現状と課題及び目標について

(まとめ)

一級河川大和川水系石川ブロックの現状と課題及び目標について説明した。委員会での指摘事項を踏まえ、引き続き審議することとなった。

●利水について

(委 員) 滝畑ダムの取水制限等の運用状況について説明が必要ではないか。

(事務局) 運用履歴のグラフは記載しているが、それに対する記述が少ないので説明を追加する。

(委 員) 維持流量の検討項目(動植物・景観等)について各々の関連性はあるのか。

(事務局) 設定手法に従い設定している。

(委 員) 動植物の検討において、現在は魚類を対象に整理しているが、植物を考えると多いたけだけでは十分ではなく、多様な動植物の生育環境が維持されるよう検討してほしい。

(委 員) 正常流量において、動植物のあり方など幅を持たせた上で、実現可能性、水量の見せ方も踏まえ考えてはどうか。

(事務局) 現在は魚類で評価をしているが、植物など視点を変えた形でも検討したい。また、設定においても、幅を持った形について検討したい。

(委 員) タンクモデルの定数設定、ブロック分割等について詳細を説明して欲しい。また、濁水流量について少なすぎないか。

(事務局) 内容についてまとめた上で、次回説明を行う。

(委 員) 維持流量が不足する箇所について、少しでも改善するよう考えてはどうか。

(事務局) 課題としては認識している。困難な点は多いが、もう少し検討する。

注) これは、事務局素案であり
内容は変更することがあります。

平成20年度 第2回大阪府河川整備委員会 議事概要 No. 2

●環境について

(委員) 河川断面図について、堤防と寺内町の関係は正確に表現されているか。

(事務局) 川を強調するため堤防をデフォルメしているのので、正確に表現する。

(委員) 河岸に樹林が迫るという表現について改めるべき。また、流域の植物等も丁寧に拾い上げて欲しい。

(事務局) 記述について、再度精査する。

(委員) 環境の課題について、課題らしい記述に改めること。

(事務局) 記述について、改める。

●治水について

(委員) 基本高水等については基本方針レベルのものだと思うが、整備計画の中で設定するものか。

(事務局) 一級河川の基本方針については、国が設定するものである。しかし、方針の中では石川のような支川についてははっきり記述されていない。そのため、大阪府では、整備計画の中で基本方針に当たる内容についても同時に記述しているものである。

(委員) 国で行われている流量確率を用いた総合評価の高水検討手法について、次回に検討結果を示してもらえるのか。また、流量確率を求める際、氾濫戻しやダム戻しなど※印の項目について検討を行えるのか。

(事務局) 流量確率を求める際の設定条件において検討は可能であり、その検討結果については次回お示しする。

(委員) 基本高水の決定については、今回の説明の内容で検討を行い、その結果を踏まえ次回再度審議をしたい。

(委員) 今回の指摘事項を踏まえ、引き続き審議をつづけることとする。